

## 富岡町へのアクセス

常磐自動車道「常磐富岡 IC」  
JR 常磐線「富岡駅」「夜ノ森駅」



富岡町マスコットキャラクター  
とみっぴー  
町の鳥、セキレイの妖精  
富岡町のPRにどこでも飛んでいきます！



問合せ  
住民協働課  
国際化・交流担当  
内線  
287

東日本大震災からの復旧・復興に全力で取り組んでいます。富岡町の様々な情報をこの「フレンドタウン富岡掲示板」を通してお伝えしていきます。

フレンドタウン  
富岡掲示板

SUGITO×TOMIOKA

平成22年、杉戸町と友好都市協定を締結した町です。現在、3月11日に発生した東日本大震災からの復旧・復興に全力で取り組んでいます。富岡町の様々な情報をこの「フレンドタウン富岡掲示板」を通してお伝えしていきます。

## スパークリング日本酒「萌（きざし）」PR訪問

7月1日(水)、杉戸町の友好都市である福島県富岡町から、一般社団法人とみおかプラスの皆様が新商品のPRのために来町されました。

富岡町では、東日本大震災と福島第一原発事故からの復旧・復興に向けて、町内の農業振興、農業収入の安定化と拡大等を目的とした東京農工大学と地域連携に関する協定を締結し、農作業の効率化と省力化を研究しています。その中で、新品種米を使ってできた産品、スパークリング日本酒「萌（きざし）」が生まれました。

とみおかプラスの佐々木事務局長は、「地域に愛され、お土産として根付く商品にしたい。」と抱負を述べられました。

商品に関する問合せ

一般社団法人とみおかプラス ☎0240-23-6919



写真左：とみおかプラス・佐々木事務局長（富岡町商工会企画の純米吟醸酒「天の希（てんのき）」も持参されました。）

写真右：古谷町長



スパークリング日本酒「萌（きざし）」  
→あの頃の綺麗な風景、あの頃よりも素敵な風景を待ち続けている花や人々の想いを「萌（きざし）」という言葉に込めました。

## 富岡町との友好都市協定を締結し、10周年を迎えます！

杉戸町と富岡町は、令和2年11月3日で、友好都市協定締結10周年を迎えます。

今後も、協定に基づき、様々な取組をしてまいります。

### ＜協定合意に基づく合意事項＞

- 1 町民間の相互交流
- 2 教育、スポーツ並びに文化、芸術の相互協力
- 3 産業及び観光の振興に関する相互協力
- 4 災害時の相互支援
- 5 その他両町の有効促進に必要な事業



富岡町から10周年を記念し、パネルシートを寄贈いただきました。  
(役場第三庁舎2階会議室1に掲示しています。)

## 7月29日(水)／杉戸町東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想推進委員会「公民連携」によるまちづくり

『第1回杉戸町東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想推進委員会』が杉戸・宮代両町長出席のもと開催されました。今後、実現可能なまちづくり構想を策定し、民主体の「公民連携」によるまちづくりを進めていきます。

市街地整備推進室



全国各地で「まちづくり」に携わっている株式会社リノベリング代表取締役の清水義次氏より『杉戸町の可能性』と題して、ご講演をいただきました。

## 8月5日(水)／「ミニチュア灯籠」寄付贈呈式

“杉戸の夏”を感じよう！

実行委員会では、「古利根川流灯まつり」を開催できないながらも、明るい話題を提供したい、また、杉戸の夏の風物詩・伝統を皆さんに感じてもらいたいとの思いから、各小・中学校及び町内公共施設に展示する「ミニチュア灯籠」を制作し、町に寄贈されました。

商工観光課



(写真右から)堀江委員、宮田副実行委員長、伊藤教育長、古谷町長、栗原実行委員長、田中副町長  
古谷町長コメント：今後、町民の皆さんの目に触れるような場所に設置して、“杉戸の夏”を感じていただければと思います。  
栗原実行委員長コメント：コロナ禍の中でも、元気にがんばってもらいたい思いから作らせていただきました。



## 珍しい夫婦大銀杏

8月2日(日)／香取日枝神社（大字才羽）



香取日枝神社に植樹された夫婦大銀杏が、樹齢72年を迎え、太さ2m70cmまで立派に成長しました。根本より2本に分かれた銀杏はとても珍しいと愛好家の方から評判だそうです。銀杏の木は、夫婦が寄り添う姿が想像されるため、子孫繁栄と家庭円満を祈願するといわれています。（広報特派員 荻原 千秋）

## 7月／宝くじ助成金

地域コミュニティ発展のために活用

杉戸町第19区（中妻町内会）及び上本村自治会（大字堤根地内）では、宝くじの助成金を受けて、冷蔵庫、掃除機、机、椅子、テントなどを購入しました。

住民協働課



一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源としてコミュニティ助成事業を実施しております。

## 7月26日(日)／杉戸町消防団資機材運用訓練

大規模災害に備え訓練を実施！

杉戸町消防団では、大規模な災害時等において即時に救助対応ができるよう、救助資機材の知識の習得及び操作技術の向上を目的とした杉戸町消防団資機材運用訓練を杉戸消防署屋外訓練場（大字堤根）にて実施しました。

くらし安全課



杉戸町消防団は、地域の安心・安全を守るため、日々、各種訓練を実施しています。

## 7月27日(月)／杉戸町聴覚障害者協会・防災訓練

コロナ禍における防災訓練を実施！

杉戸町聴覚障害者協会の方々を中心に高野農村センター（大字大島）にて防災訓練を実施しました。当日は、「まなびつつやすぎと塾」を利用し、洪水ハザードマップの見方や新型コロナウイルス感染拡大防止を講じた避難所を体験するなど、防災に関する知識について実践を通じて学ぶことができました。

くらし安全課



参加者コメント：「日頃から“いざ”という時に備えることの重要性を改めて感じました。」「コロナ禍における避難所体験は初めてで、貴重な経験となりました。」